

アコースティック&エレクトリック

向井秀徳



鈴木実貴子ズ

ROCK
FILL
JAM
in
ala
特別編



"MATSURI"は終わらない

2022.3.19 SAT open15:00 start15:30
可児市文化創造センターala 小劇場

主催: ROCK FILL JAM制作委員会
共催: (公財) 可児市文化芸術振興財団
後援: (特) 可児市 NPO協会

向井秀徳

アコースティック&エレクトリック
Mukai Shutoku Acoustic & Electric



1973年生まれ、佐賀県出身。1995年、NUMBER GIRL 結成。99年、「透明少女」でメジャー・デビュー。2002年解散後、ZAZEN BOYS を結成。自身の持つスタジオ「MATSURI STUDIO」を拠点に、国内外で精力的にライブを行い、現在まで4枚のアルバムをリリースしている。また、向井秀徳アコースティック&エレクトリックとしても活動中。2009年、映画『少年メリケンサック』の音楽制作を手がけ、第33回日本アカデミー賞優秀音楽賞受賞。2010年、LEO 今井と共に KIMONOS を結成。2012年、ZAZEN BOYS 5th アルバム『すとーりーず』リリース。今作品は、ミュージック・マガジン「ベストアルバム 2012 ロック(日本)部門」にて1位に選ばれた。著書に『厚岸のおかず』

鈴木実貴子ズ

Szuki Mikiko zu



鈴木実貴子(歌とギター)とズ(ドラム)による、名古屋在住の2ピースバンド。時には息遣いが聴こえるほど繊細に、時には魂を揺さぶるほど熱量をもった、鈴木実貴子だけが鳴らせる音楽を奏でる。バンド名の由来は、「解散した時に、私の名前だけは残るように」。2021年6月、3rd アルバム「泥の滑走路」リリース。音楽、演劇、展示、映像などを自由に表現できる空間、ライブバー『罫ら場(たたらば)』を運営。2017年以降、毎年 ROCK FILL JAM に出演。回を重ねる毎にファンを増やし、近年は会場から人が溢れ出るほど超満員の中、集まった人たちに音楽を届けてくれました。今回はサポートメンバー無しでの2人編成でご出演いただきます。

一般チケット 全席指定4,500円(税込)

感染対策のため客席数155席を予定
未就学児の入場はご遠慮下さい。

ウェブ予約 www.kpac.or.jp

窓口・電話 可児市文化創造センターala・インフォメーション 一般チケット予約
tel.0574-60-3050(9:00-19:00 火曜休館)
〒509-0203 岐阜県可児市下恵土3433-139



発売日:2022年1月22日(土)9:00より
電話予約は1月23日(日)9:00より

配信チケット 2,500円(税込)

ライブ配信+アーカイブ配信(2022年3月20日 23:59まで)
期間中は何度でもご視聴いただけます。

ウェブ予約 https://twitcasting.tv/rfj_q/shopcart/130292

発売日:2022年1月22日(土)9:00より



配信チケット予約

お問い合わせ

ROCK FILL JAM制作委員会
tel.080-1341-7267(五藤)
rockfilljam@gmail.com

協賛

株式会社インプラス
(株)甲山製作所
光蓮寺
TPR 株式会社
株式会社トイ・ファーム
東濃建物管理株式会社

BarBerShop 蓉和 youwa
仏事の窓口たかの家
マウスネット株式会社
株式会社ヤイリギター
リビング市原商事有限会社
(50音順)

新型コロナウイルス感染症対策への取り組み

会場となる可児市文化創造センター ala のガイドラインに準じて実施いたします。緊急事態宣言などが発令された場合は、可児市文化創造センター ala の開館状況に合わせて公演の中止または無観客でのオンラインライブのみの開催になる場合があります。

無観客での開催になった場合、指定席チケットは払い戻しいたします。
公演自体が中止になった場合、配信チケットも払い戻しいたします。

ROCK FILL JAM

2013年より可児市文化創造センター ala にて毎年開催している劇場型フェス。
音楽、マルシェ、アート、美味しいもの、参加型のワークショップなど、子供から大人まで楽しめるものをたっぷり集めた1日をつくっています。
見に来てもらうだけでなく「やりたくて、でもまだ、やっていない人たちへ。やろうぜ。やれる場所、あるよ。」というメッセージを発信し続け、イベントを通してこの街に「おもしろいことの連鎖」を生み出す場になることを目指して運営しています。



rf-jam.com

"MATSURI"
は終わらないよ

ROCK
FILL
JAM
ala
特別編